

水稻作況試験情報 【平成 28 年産 普通期栽培】

香川県農業試験場（7月30日現在）

7 月上中旬は、最高最低気温は平年に比べやや高く、その後はほぼ平年並みで推移した。降水量は少なく、日照時間は 7 月 4 半月以降、平年並みであった。田植 40 日後の生育は、コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい 3 品種とも、過去平均値に比べ草丈はやや短く、茎数はやや少なく、主稈葉数は同程度であった。コシヒカリの幼穂形成始期は 7/28 であった。

1. 作況試験の方法

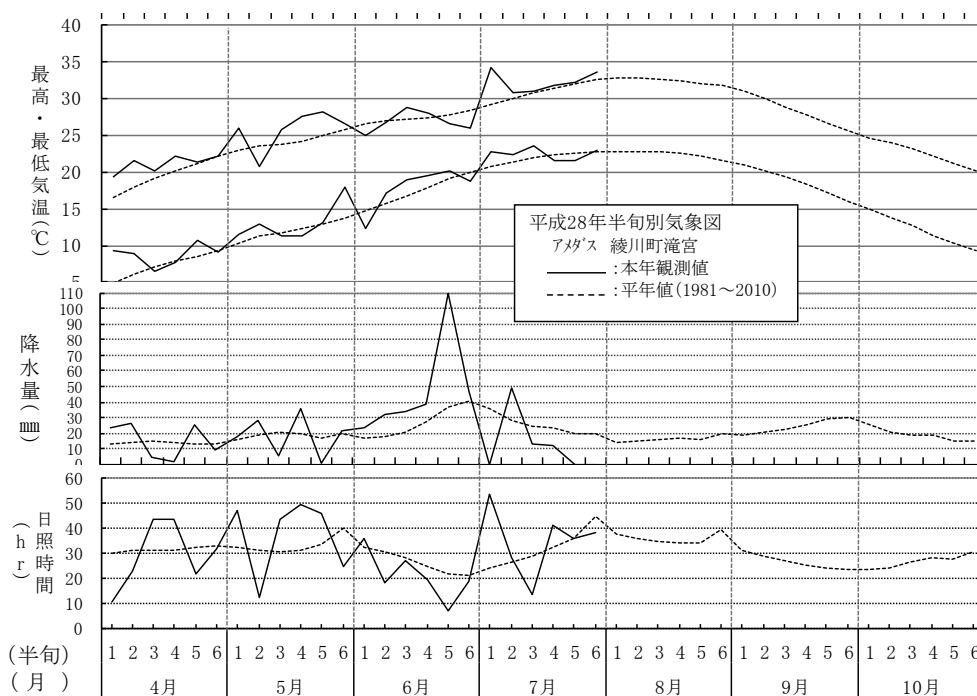
- 1) 供試品種：コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい
- 2) 播種期：5月30日 移植期：6月20日
- 3) 育苗方法：播種後、加温出芽させ、その後露地育苗した。
- 4) 栽植密度及び移植方法
18.5 株/m² (30 cm×18 cm)、1 株 4 本程度、機械移植
なお、生育調査株は移植直後 1 株 4 本に調整した。
- 5) 本田施肥 (N成分kg/a)

	基肥	穂肥 I (予定)	穂肥 II (予定)
コシヒカリ	0.3	0.15	0.1
ヒノヒカリ	0.5	0.25	0.15
おいでまい	0.5	0.25	0.15

- 6) 使用肥料：化成肥料 (N : P₂O₅ : K₂O = 14 : 10 : 12%)
- 7) 1 区面積及び区制 1 区 250 m² (コシカ 500 m²)、2 反復

2. 具体的データ

平成 28 年産水稻 気象表 (7 月 6 半月まで)



平成28年度 水稻作況試験生育調査結果(7月30日現在)

調査 (月/日)	供試品種 項目	コシヒカリ			ヒノヒカリ			おいでまい		
		本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去3か年 平均値	差(比)
移植時 (6/20)	草丈(cm)	12.6	15.1	▲ 2.5	11.6	13.0	▲ 1.4	13.0	12.4	0.6
	主稈葉数(枚)	2.7	2.5	0.2	2.9	2.6	0.3	2.8	2.6	0.2
田植20日後 (7/10)	草丈(cm)	29.3	38.0	▲ 8.7	25.3	31.9	▲ 6.6	29.2	33.1	▲ 3.9
	茎数(本/m ²)	246	217	13 %	275	225	22 %	294	252	17 %
	主稈葉数(枚)	7.4	7.1	0.3	7.7	7.1	0.6	7.8	7.4	0.4
田植30日後 (7/20)	草丈(cm)	55.6	53.0	2.6	49.3	45.3	4.0	47.5	45.3	2.2
	茎数(本/m ²)	461	506	▲9 %	474	521	▲9 %	557	587	▲5 %
	主稈葉数(枚)	9.8	9.4	0.4	9.7	9.3	0.4	10.0	9.9	0.1
田植40日後 (7/30)	草丈(cm)	69.6	73.4	▲ 3.8	62.8	64.5	▲ 1.7	60.2	62.3	▲ 2.1
	茎数(本/m ²)	511	545	▲6 %	490	554	▲11 %	614	648	▲5 %
	主稈葉数(枚)	11.1	10.9	0.2	11.0	10.8	0.2	11.5	11.5	0.0
播種期(月/日)		5/30	5/30	0	5/30	5/30	0	5/30	5/30	0
移植期(月/日)		6/20	6/20	0	6/20	6/20	0	6/20	6/20	0
幼穂形成始期(月/日)		7/28	7/27	1		8/6			8/8	
出穂期(月/日)										
主稈止葉葉位(枚)										
穂数(本/m ²)				%			%			%
稈長(cm)										
穂長(cm)										
成熟期(月/日)										

注1) コシヒカリ、ヒノヒカリの差は過去5か年平均、おいでまいは、過去3か年平均との比較で示した。

注2) 茎数・穂数については対比(増減%)で表し、これ以外の項目については対差(実数値)で表した。なお▲は少ない、短い、早いことを示す。